報道関係資料

2015 年 4 月 10 日

公益社団法人 日本看護協会

2015 年度「看護の日・看護週間」中央行事

＜観覧募集＞
第 5 回「忘れられない看護エピソード」表彰式

今年で 25 周年

看護の心をみんなの心に

5月12日は看護の日

― 表彰式・トークショーに 160 名様をご招待 ―

公益社団法人 日本看護協会(所在地：東京都渋谷区／会長：坂本すが) は、5 月 10 日(日)に開催する第 5 回「忘れられない看護エピソード」表彰式・トークショーに、160 名様をご招待します。

「忘れられない看護エピソード」は「看護の日・看護週間」中央行事として、看護職、一般の方々が看護の現場で体験した心温まるエピソードを募集するものです。第 5 回となる今回は、全国各地から過去 4 回を大幅に上回る 3,536 作品が集まりました。

表彰式は、入賞作品の発表や最優秀賞受賞者の表彰のほか、特別審査員・内館牧子さん(脚本家)の講評、「看護の日」PR 大使のホラン千秋さん(タレント)の就任発表、PR 大使としての初仕事となる最優秀作品の朗読などが行われます。また、今回は「看護の日」25 周年を記念した特別賞を設け、副賞として、人気作家の桜沢エリカさんが漫画化した受賞作品を表彰式の場で発表します。さらに、表彰式に続き、ホラン千秋さん、桜沢エリカさんに看護師・看護学生を交えてトークショーを行います。

当日、ご来場の方には、第 5 回入賞作品を収めた小冊子をお配りするほか、抽選で 10 名様に、「看護の日」オリジナルぬいぐるみ「ナースキティ 2015」をプレゼントします。

素晴らしい作品を通じて看護の大切さを感じていただく機会となりますので、より多くの方々にご参加いただけますよう、報道関係の皆さまには、募集告知の掲載のご協力をお願い申し上げます。

特別審査員
内館牧子さん

「看護の日」PR 大使
ホラン千秋さん

桜沢エリカさん
(漫画家)

【日　　時】 5 月 10 日(日)14：00～16：00

【会　　場】 日本看護協会ＪＮＡホール(東京・渋谷区)

【ご招待数】 160 名様

【申込方法】 ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥職業 ⑦来場希望人数
上記事項を明記の上、はがき、FAX、E メールのいずれかで送付

【申込締切】 4 月 30 日（木）必着

【申 込 先】 「忘れられない看護エピソード」事務局
〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町 3-23
FAX 03-3263-5623 E メール kango@prk.co.jp

※お申込者多数の場合は抽選とし、当選者には招待状をお送りします(交通費・宿泊代などはご負担ください)。

※申し込み時の個人情報は、抽選・招待状発送・当日の受付など本表彰式運営のために使用します。
業務委託先以外の第三者へ開示、提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

＜報道関係のお問い合わせ先＞
第 5 回「忘れられない看護エピソード」事務局
〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町 3-23 担当：小松、三樹(みつぎ)
電話：03-3263-5900 ＦＡＸ：03-3263-5623 E-mail：kango@prk.co.jp

＜参　考＞

■第５回「忘れられない看護エピソード」募集要項

【部　門・応募資格】　：　① 看護職部門　：　現在、国内で看護職に就いている方、または過去に看護職に就いていた方
② 一般部門　　：　日本国内在住の方

【 募 集 内 容 】　：　「看護」を通して得られた忘れられない思い出やエピソードについて 800 字以内で応募。
作品には　必ずタイトル(題名)を付記。

【 募 集 期 間 】　：　2014 年 11 月 17 日(月)～2015 年 2 月 20 日(金)

【 表 彰 ・ 副 賞 】　：
- ■ 最優秀賞…賞金 20 万円(各部門 1 作品)
- ■ 「看護の日」25 周年特別賞…人気作家・桜沢エリカさんが作品を漫画化(1 作品)
- ■ 内館牧子賞…賞金 10 万円(各部門 1 作品)
- ■ 優秀賞…賞金 3 万円(各部門 3 作品)
- ■ 入　選…ナースキティオリジナルぬいぐるみ(各部門 5 作品)
- ■ 応募者全員…第 5 回入賞作品収載の小冊子

【 審　査　員 】　：　特別審査員　内館牧子さん(脚本家)、ゲスト審査員　ホラン千秋さん(「看護の日」PR　大使)、
厚生労働省・日本看護協会関係者などで審査

【　主　催　】　：　厚生労働省、日本看護協会

■連動イベント①　：　ハローキティと記念撮影会

昨年の撮影会

5月10日(日)日本看護協会ビル前で、毎年「看護の日」を応援してくれている
ハローキティとの写真撮影会を行います。

場　所　：　日本看護協会ビル前　スペース(東京都渋谷区神宮前5-8-2)
時　間　：　12:30～整理券配布、13:00～撮影会(30分程度)
対　象　：　一般参加者(先着30名様程度)

© 1976, 2015 SANRIO CO., LTD.　APPROVAL No. G560090

※当日の撮影場所、時間は変更になる場合がございます。

■連動イベント②　：　JNA プラザ 特別企画展「忘れられない看護エピソード」入賞作品展示

下記期間で、最優秀賞、「看護の日」25周年特別賞、内館牧子賞、優秀賞、入選の20作品を展示します。
ご来場の方には、入賞作品を収めた小冊子をさし上げます。(入場無料)
場　所　：　日本看護協会ビル3階　ＪＮＡプラザ(東京都渋谷区神宮前5-8-2)
期　間　：　5月11日(月)～6月30日(火) 10:30～17:00(13:00～14:00を除く)　※土・日曜は休館

＜看護の日について＞

「看護の日」(5 月 12 日)は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんだもので、中島みち氏(ノンフィクション作家)の発案・呼び掛けにより日野原重明氏(医師)、橋田壽賀子氏(脚本家)、柳田邦男氏(作家)など、市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動をきっかけとして、1990 年 12 月に制定され、今年で 25 周年を迎えます。以来、5 月 12 日を「看護の日」、この日を含む日曜日から土曜日までを「看護週間」とし、毎年、厚生労働省と日本看護協会が中心となり、全国各地で看護に関係したイベントや活動を行っています。

今年で 25 周年

看護の心をみんなの心に

5月12日は
看護の日